第 29 回全日本ライフセービング種目別選手権大会 ～Surf Carnival / Rescue92 Memorial～ チーム参加募集要項	種目別 チーム１次要項

2016 年 4 月 18 日
第29回全日本ライフセービング種目別選手権大会
実行委員会

拝啓　時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、下記の通り「第 29 回全日本ライフセービング種目別選手権大会」を開催いたします。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

敬具

■名　　称　第 29 回全日本ライフセービング種目別選手権大会
■日　　程　2016 年 6 月 11 日（土）・6 月 12 日（日）
■場　　所　若狭和田海岸（福井県高浜町）
■主　　催　特定非営利活動法人日本ライフセービング協会
■後援（予定）　国土交通省、海上保安庁、福井県、高浜町、福井県教育委員会、高浜町教育委員会
■協　　賛　未定
■助　　成　福井観光コンベンションビューロー
■協力（予定）　若狭高浜観光協会、若狭和田観光協会、有限会社吉田三郎商店、若狭和田 LSC

■競技種目　●個人種目

01　サーフレース（女）
02　サーフレース（男）
03　サーフスキーレース（女）
04　サーフスキーレース（男）
05　ボードレース（女）
06　ボードレース（男）
07　オーシャンマン
08　オーシャンウーマン
09　ビーチフラッグス（女）
10　ビーチフラッグス（男）
11　ビーチスプリント（女）
12　ビーチスプリント（男）
13　２ｋｍビーチラン（女）
14　２ｋｍビーチラン（男）

※登録種目数は１人２種目までとします。3 種目以上出場する場合は追加費用をお支払いいただきます。

■競技規則

競技規則 2016 年版に従って実施します。

■外国人選手（日本国以外に国籍を持つ者）の出場登録について

「オープン選手参加規定について」をご参照ください。

■表彰

各競技上位 1～8 位を入賞とします。また、1～3 位はメダルを授与し表彰式で表彰します。なお、総合の表彰はございません。

■タイムテーブル（大枠予定）

別紙「参考タイムテーブル」を参照してください。
※詳細確定版は、エントリー締切・集計後にご案内致します。

■代表者会議及び出場確認

競技進行や競技上の注意事項について説明する代表者会議及び出場確認を6月11日（土）8時30分から開催予定です。代表者及び出場確認者合計 2 名出席下さい。詳細につきましては後日チーム代表者宛に2次要項にてご連絡いたします。

■参加費

①選手1名につき、7,000円（※高校生は3,000円）。
個人種目のエントリーは、選手1名につき2種目までとします。
3種目以上参加する場合は3種目から1種目につき1,000円の追加参加費をいただきます。

例：2種目参加の場合＝7,000円
3種目参加の場合＝7,000円＋1,000円＝8,000円
高校生2種目参加の場合＝3,000円
高校生3種目参加の場合＝3,000円＋1,000円＝4,000円

※参加費は、参加申し込みの締め切り日までにお支払い下さい。
※参加申し込み締め切り後の出場登録の取り消し、天候その他の理由により、やむを得ず中止になった場合でも参加費は返還されません。
※参加選手が欠場、あるいは失格となった場合でも参加費は返還されません。

②（本大会は、）申込締切後であっても、エントリーミスによる出場種目の変更が可能となります。
但し、5月12日（木）申込締切時にエントリーされている（選手登録している）方のみ対象とし、新たな選手のエントリーは認められません。
また、変更手数料として、1つの変更につき、3,000円（※一般/高校生一律）の手数料を頂戴いたします。振込先は参加費と同様の口座です。期限内に必ず振込下さい。

※期限内に変更手数料の振込のない場合は、変更を受付ません。

例：種目を1つ変更　⇒＋3,000円
種目を1つ追加（※追加が2種目目の場合）　⇒＋3,000円
種目を1つ追加（※追加が3種目目の場合）⇒＋4,000円（追加参加費￥1,000を含む）

※変更手数料は、あらかじめ指定された期日までにお支払い下さい。
※出場種目の変更申込後に出場登録の取り消し、天候その他の理由により大会のタイムスケジュール変更や、やむを得ず中止になった場合でも参加費は返還されません。
※参加選手が欠場、あるいは失格となった場合でも、変更手数料は返還されません。

■申込方法

「参加競技者募集要項」「大会参加規定」を熟読し、チーム単位でお申し込みください。提出物はデータファイル送信と書類の郵送がございます。詳細は「大会エントリーの手引き」でご確認の上、記入漏れ・記入ミスのないように十分ご注意ください。

※申込締切：　2016年5月12日（木）
①メール（データ）提出；2016年5月12日（木）24：00受信分まで
②郵送提出；2016年5月12日（木）消印分まで

■宿泊に関して

高浜町の若狭高浜観光協会様に別紙にて直接お申込み下さい。
※宿泊の申込期限は、5月9日（月）までとなります。大会のエントリー申込期限よりも3日間早いのでご注意ください。

■Ｃ級審判員養成講習会

詳細はJLAホームページでご確認ください。

■その他

各種目で入賞された選手で、競技成績証明証が必要な方はJLAホームページ「競技運営・審判委員会」より申請書を出力し、JLA事務局までご提出ください。発行申請は該当競技会より1年以内の期間で受付をいたします。　http://jla.gr.jp/lifesaving_sports/rule.html

■お申込み・お問い合わせ先

日本ライフセービング協会事務局（業務時間：平日 9：00-18：00）
〒105-0013 東京都港区浜松町 2-1-18　トップスビル 1 階 TEL：03-3459-1445　FAX：03-3459-1446

■提出物と締切のまとめ（詳細は、「大会エントリーの手引き」をご確認下さい）

提出方法提出書類等の概要		提出方法	提出期限（締切）
書類関係	①宿泊申込書 （※若狭和田観光協会への提出）	FAX 提出またはメール提出	2016 年 5 月 9 日（月）24:00 受信分まで
	②選手申込用紙（A・B・C） エントリーエクセルデータ	メール提出	2016 年 5 月 12 日（木）24:00 受信分まで
	③選手申込用紙（D）の同意書	郵送提出	2016 年 5 月 12 日（木）当日消印有効
	④チームPRアンケート	郵送提出または FAX 提出	2016 年 5 月 12 日（木）24:00 受信分（FAX）、 2016 年 5 月 12 日（木）当日消印有効（郵送）
	⑤審判員・スタッフ申込用紙	郵送提出またはメール提出	2016 年 5 月 12 日（木）24:00 受信分（メール）、 2016 年 5 月 12 日（木）当日消印有効（郵送）
	⑥（新規または変更のみ） キャップ申請書	郵送提出またはメール提出	2016 年 5 月 12 日（木）24:00 受信分（メール）、 2016 年 5 月 12 日（木）当日消印有効（郵送）
	⑦（希望者のみ） エントリーミスによる出場種目の変更の申込エクセルデータ	メール提出	2016 年 5 月 23 日（月）事務局からのスタートリスト受信時～5 月 27 日（金）24:00 受信分
費用関係	⑧大会参加費の振込	「大会エントリーの手引き」、参加費の振込をご参照の上、手続き下さい	2016 年 5 月 12 日（木）当日消印有効
	⑨会員登録及び個人（一般会員/正会員）年会費（2016 年度）※審判員も同様	http://www.jla.gr.jp/home.htm「会員になるには」をご参照の上、手続き下さい	
	⑩団体年会費（2016 年度）		
	⑪（エントリーミスによる出場種目の変更希望者のみ）　変更手数料	参加費の振込先と同様の口座	2016 年 5 月 27 日（金）当日消印有効
注）	※締切りを過ぎたものや書類の不備、上記の提出書類が揃っていない場合は、受け付けませんので、ご了承ください。 ※参加規定を満たしていない場合、参加費の未納等により、大会参加を受け付けない場合がありますのでご注意ください。 ※参加申し込み締切り日までに、会員登録および会費納入の手続きをされていない団体・個人会員の方（審判員も含む）は、本大会に出場できませんので、予めご了承下さい。 ※参加申し込み締切り日までに、参加規定「11　認定審判員の選出」に基づく、認定審判員の書類提出がない団体は、本大会に出場できませんので、予めご了承下さい。		

■スポーツ育成委員会より

本大会は強化指定選手における、三洋物産インターナショナルカップ（2016）及び世界選手権 rescue2016 の日本代表選手の選考対象になる大会です。
また、第 10 期強化指定選手選考の対象になる大会です。
小学生・中学生・高校生を対象にしたジュニア・ユースライフセービングスポーツクリニックを 6 月 11 日（土）に開催します。詳細は JLA ホームページをご確認ください。

第 29 回全日本ライフセービング種目別選手権大会
～Surf Carnival　/　Rescue92 Memorial～
大会参加規定

１　参加資格

選手の参加資格は下記の 4 点を共に満たしている者、若しくは本協会が特別に参加を認めた者でなければならない。

1-1　選手は、大会初日当日満 15 歳以上でなければならない。但し中学生を除く。

1-2　選手は、ライフセービングを志し、出場する競技会の過去 1 年以内に海岸やプール等水辺での監視・救助活動、協会が認める教育活動に 25 時間以上従事した者でなければならない。

1-3　選手は、本協会の個人正会員、個人一般会員、若しくは個人一般高校生会員として登録されていなければならない（申請中も含む）。

1-4　選手（一般）は、ベーシック以上の資格を所有していなければならない（高校生は BLS および WS 推奨）。

（別紙「競技会参加規定とライフセービング資格連動の件　一部変更のお知らせ」（一部変更）2016 年 2 月 9 日版　を参照）

２　チーム構成

2-1　チームは、本協会の団体正会員、若しくは団体一般会員として登録され、本協会に登録されている団体名で出場しなければならない。また、1 団体からの出場は 1 チームとする。

2-2　チームは、同じクラブに所属する選手により構成されていなければならない。

３　出場登録

3-1　選手は、あらかじめ所定の用紙を用い出場種目の登録をしなければならない。

3-2　申込に過誤があった場合に限り、出場登録（申込締切）後の「出場種目の変更」ができる。但し、5 月 12 日（木）申込締切時にエントリーされている（選手登録している）方のみ対象とし、新たな選手の出場登録はできない。

４　チーム代表者

各参加チームはチームを代表する者としてチーム代表者を 1 名おかなければならない。なお、チーム代表者と選手はこれを兼任することができる。また、代表者会議（代理可）に参加しなければならない。なお、やむを得ずチーム代表者が出席できない場合は、チーム代表者の責任において参加選手の中で代表者に準ずる者が出席すること。

５　チームユニフォーム及び競技中の衣類

5-1　各チームは、式典や表彰式および競技に適したユニフォーム、水着、キャップを持たなければならない。ラッシュガードは、主催団体から特別な指示がない限り競技中、任意に着用することができる。

5-2　ユニフォーム、水着、キャップの性質、デザインが一般良識に反すると主催団体が判断した場合は、いかなる選手も競技に参加することができない。

5-3　キャップは、競技会の前に本協会に登録されていなければならない。

5-4　キャップは、チーム全員が同様の色とパターンでなければならない。オーシャン用とプール用で色やパターンが異なる場合、併用できない。キャップは、選手の識別や判定のために重要であるため、スタート前に 2 本の紐をあごの下で結んで選手の頭に着用しなければならない。スタートの後に、キャップがとれたり、失ったりした場合、違反なしに競技が終了できていれば失格とはならない。

5-5　チームのユニフォーム、水着、キャップ、ラッシュベストに競技会のスポンサーと対立するような商　標、商標名があると主催団体が判断した場合、その対応は主催団体の指示に従わなければならない。

5-6　公式競技会におけるオーシャン競技・サーフ種目におけるラッシュベストの着用は義務となります。ラッシュベストの着用なしでの参加は認められません。

※キャップ登録は、すでに登録を済ませ変更がない場合は必要ない。登録をしていないクラブは申し込みの期限までに所定のキャップ申請書および登録書を届出しなければならない。

６　競技器材

6-1　競技に使用する器材は参加選手が用意するものとする。

6-2　競技で使用する器材は、「ライフセービング競技規則（2016 年版）」の「競技器材の規格」の基準を満たさなければならない。

6-3　主催団体は、選手の競技器材の検査・再検査を競技前、競技中、競技終了後任意に行うことができる。競技器材が基準を満たしていない場合は、その選手はその器材を使用できないか、または失格となる。

７　認定審判員の選出

7-1　参加チームは下記のとおり、認定審判員を選出しなければならない
選手 5～20 名＝１名、同 21～40 名＝２名、同 41 名以上＝３名。ただし、何かの理由で審判員が参加できなくなった場合は、必ず代わりの者を選出すること。

7-2　参加する審判員の方は、別紙審判員・スタッフ参加募集要項の「審判員・スタッフ参加申込書」に必要事項を記入し申し込むこと。

7-3　2 名以上選出するチームは「審判員・スタッフ参加申込書」をコピーして提出すること。

7-4　選出する審判員は、C 級認定審判員資格以上を取得し、選手として登録していないこと。

7-5　選出する審判員は 2 日間を通じて参加できること。

7-6　審判員業務全般が支障なく遂行できること。

7-7　審判員参加に関わる交通費（上限 5,000 円）、宿泊費、朝食、昼食は別紙「審判員・スタッフ募集要項」に基づき主催者が負担する。
なお、2 日間を通じて審判員を選出できないとき（やむを得ず参加日ごとに審判員が入れ替わる場合）は、主催者は距離が近い方の 1 名分の交通費（上限¥5,000 円）のみを支給する。

7-8　選出する審判員は、BLS 以上の資格を所有していなければならない。
（別紙「競技会参加規定とライフセービング資格連動の件　一部変更のお知らせ」
（一部変更）2016 年 2 月 9 日版　を参照）

８　その他

8-1　大会中に大会主催者および大会主催者が認めた者が撮影した写真、映像をライフセービングの広報の目的で使用することがある。

8-2　大会中に大会主催者が撮影を制限したり、拒否したりすることがある。なお、撮影された記録の提出を求める場合がある。

8-3　大会主催者への提出書類の記載事項に虚偽が認められた場合、大会への参加や記録が取り消されることがある。

（以上）